

■一人に届くメッセージとは■

ほぼ週刊 | 松村拓也のメールマガジン | 第 041 号

こんにちは。松村拓也です。

松村拓也の活動についてほぼ毎週お届けしています。

ご意見、ご質問など、何でもこのメールに返信してください。

041 目次

1. 今週の頭の中：一人に届くメッセージとは
2. プロジェクトのリリースから
 - ア. なのに：日本の民主主義
 - イ. LR：所有者参加の土地活用（コンサルティング事業の目的修正）
 - ウ. BL：G01 ビジネスフェア in シェア奥沢
3. 自分の意見の作り方（松村拓也サロンのご案内）
4. 来週のお誘い情報
5. アクセスポイント
6. このメルマガについて

1. 今週の頭の中：一人に届くメッセージとは

「みんなのビル」というプロジェクトに着手した。といっても、これから「主旨に賛同し、ビル資源を提供してくれるパートナー」を探し始めるところだ。プロジェクトの内容は、一言で言うと「都会版の笑恵館」。建設費などの元手の回収が終わり、経営上の負担が楽になったものの、老朽化や陳腐化で時代に取り残されたビルを元気にするプロジェクトだ。その目的は、オーナーのやり甲斐や生きがいを生み出すこと。ビルの収益は二の次だ。そもそも都心でビルを建てる個人オーナーは、収益だけを求めているとは限らない。

そこで、個人所有のビルのオーナーに向け、僕の提案をチラシにして配り始めることにした。しかし、いくら考えても納得のいくチラシが出来上がらない。できたチラシを「もらう側」になって見るとピンとこない。そして多くのチラシが捨てられるのだろうとしか思えない。そこで、こんなコピーを考えた。

「せっかく一等地にビルを持っているのに、あなたは、さびしく孤立していませんか？」
それでも何かが違う気がした。

そこである時、作ったチラシを裏返し、こんなことを書くことにした。

「これは…事務所や店舗の空室を社会のために活用することで、オーナーご自身とご家族の仕事とやりがいを生み出す…提案です。

私たちは、この提案が…ビル内または近所にお住いで、相談相手に出会えず孤立するビルオーナー様…に届くことを願っています。」

今回僕が探し求めているのは、大勢でなくただ一人。だから、このチラシはみんなに理解や賛同をしてもらう必要はないし、本人に対して「僕が探しているのはあなただ」と伝わればいい。一人の人に巡り合うのを、大勢の人に声をかけ協力を求めているわけで、このチラシを受け取ったほとんどすべての人は、僕が探し求めている人ではない。その人たち自身がこの提案に賛同するかどうかは問題ではなく、その人たちが僕の探す一人にこのチラシを届けてくれるかどうかの問題だ。そうすると、内容に関する説明はもちろん必要だが、「こういう人に届けて欲しい」というチラシの目的を明確にしないと意味がない。そもそも「チラシ」という呼び名自体ふさわしくないのかも知れない。

あれこれ考えれば考えるほど、これではまだ未完成なのだが、キリがないから配布を始めた。まずは3月の説明会に向け、笑恵館の近所から配り始め、その結果を踏まえて3月後半にもう一工夫してみるつもりだ。どうなる事やら…

http://land-resource.org/info/ourbldg_info

■無料サロン：松村拓也の頭の中

このサロンは、松村拓也が初めに脳から湧き出した文章を書きとめる場所です。

ブログなどで公開する前に、皆さんの率直な意見を聞きたくて、グループを作りました。

どなたでも無料で参加できますので、気軽に申請してください。

初対面の方は、事前にメッセージをくださいますようお願いいたします。

<https://www.facebook.com/groups/1662964560608124/>

今週のリリース

#036【言い訳から出たビジネス】20150926

「空き家の無い社会を目指して」と名乗って活動しているので、おのずと空き家に関する問合せがちらほらと舞い込む。中でも多いのは「こんな使い方したいんですけど、いい物件ご存じありませんか？」という類（たぐい）。「あのね、僕は不動産屋じゃないんだから、そんな情報が集まれば苦労しないんだから、そもそも空き家って不動産じゃない・・・」

2. プロジェクトのリリースから

ア. なのに：日本の民主主義（ブログから）

昨日、衆議院議員のOさんと話して、つくづく感じたけど、日本の民主主義って、議論らしいことやってるのは連立政権の中だけ。残りの民主とか維新とか、あれとかこれとかは、みんな蚊帳の外。議論しても政権と官僚は全部「暖簾に腕押し」。だから「いっそみんな連立の中に入って、その中で議論すれば？」と言っちゃった。そして、国民はさらに場外にいて、…続きはこちら… <http://nanoni.co.jp/20160217-2>

イ. LR：所有者参加の土地活用（コンサルティング事業の目的修正）

土地を活用しないのは「もったいない」と言うけれど、それは何のことでしょう。所有者が他人に貸して家賃を取ろうとしないことなのか、どうせ使わないのに他人に安く使わせないことなのか、いずれにせよ「土地で利益を上げないこと」を指しているのではないのでしょうか。所有権とは、それを使って何をしてもよい自由のこと。そこで利益を求めるのも求めないのも、所詮所有者の自由です。私たちは、この「自由を使わないこと」を「もったいない」と考えます。…続きはこちら…<http://land-resource.org/consulting>

ウ. BL：G01 ビジネスフェア in シェア奥沢

目的(何のため)：自分が目指す目的を明らかにすると、その実現に必要なことを、誰もが考えたいことを知る。

方法(どうやって)：自分のやりたいことを、目的と方法に分けて簡潔に書く方法を学び、それを互いに見せ合い交流する。…http://coupler.or.jp/league/2016g01_okusawa/

3月6日（日）13-18時、自由が丘のシェア奥沢で開催します。

<https://www.facebook.com/events/756601341140131/>

3. 自分の意見の作り方（松村拓也サロンのご案内）

「松村さんの話は面白い！」ってよく言われますが、それは単に「自分の意見」だからです。

だから僕は、あなたの言葉を「あなたの意見」と感じた時、必ず「面白い」と感じます。

このサロンでは、僕の発信した意見を引用し、その背景や作りなどを解説します。

メンバーの皆さんからは、ご意見だけでなくお題の提供も大歓迎です。

僕の意見をタタキ台にして、大いに議論しましょう！

月額 1,000 円の会費制ですが、初月は無料ですので気軽にお試しください。

<http://synapse.am/contents/monthly/matsumuratakuya>

今週のリリース

006【正直な意見】20160221

先日西東京市にお住いのWさんが、仙台にお住いのご両親の家の活用について相談に見えた。高齢のご両親が、RC造の立派な家を作ってWさんの帰郷を待っている。ご両親は、近所に住む次女よりも長女のWさんを頼りにしており、Wさんとしてもその期待に応えたいが、東京の家族・特に子供たちとはまだ離れたくないし、どうしたらよいのか困っている。仙台の実家を笑恵館のように地域に開くことで、自分の負担と孤立を解決出来ないかということだった。・・・

4. 来週のお誘いイベント

(月) 02/22 終日「みんなのビル」チラシ配り (世田谷)

(火) 02/23 □午後から笑恵館で面談可能

17:00-19:00 ★笑恵館クラブ運営会議 (笑恵館)

http://shokeikan.com/info/office_mtg

(水) 02/24 終日「みんなのビル」チラシ配り (世田谷)

(木) 02/25 □朝から笑恵館で面談可能

(金) 02/26 □午後から笑恵館にいます

19:00-21:00 ★ビジネスクラス教室 (笑恵館)

<https://www.facebook.com/events/1675592262708431/>

(土) 02/27 みんなのビル活動日 (各所)

13:00-15:00 ★協働ステーション中央・見本市

<https://www.facebook.com/events/1492580294384664/>

僕も参戦して「みんなのビル」発表します！

(日) 02/28 休業日

.....

凡例

□面談歓迎：仕事してませんが、あなたのアポを優先します。

■同行可能：よろしければ、僕の訪問先にお連れします。

★参加可能：僕の参加予定イベントで、あなたも参加可能なもの

5. アクセスポイント

松村拓也

メール takuya@nanoni.co.jp

携帯 090-9830-3669 taku8823@ezweb.ne.jp

自宅 株式会社なのに(平社員)

〒226-0016 神奈川県横浜市緑区霧が丘 3-15-1

<http://nanoni.co.jp/>

職場 一般社団法人日本土地資源協会

ビジネスリーグプロジェクト事務局

〒157-0073

東京都世田谷区砧 6-27-19 笑恵館

<http://land-resource.org/>

<http://shokeikan.com/>

6. このメルマガについて

松村拓也とご縁のあった方に、日々の活動やブログ記事の抜粋などの情報をほぼ毎週お届けします。参加希望、ご意見、ご質問など、何でもこのメールに返信してください。

Copyright © 2015 一般社団法人日本土地資源協会, All rights reserved.

一般社団法人日本土地資源協会

砧 6-27-19

世田谷区, 東京都 157-0073

Japan

Add us to your address book

メルマガの購読をやめる [購読方法を変更する](#)